

令和7年度5月号

算数・数学チャレンジクラブだより



5月の爽やかな
風に吹かれて
かがイルです

(公財) 金沢子ども科学財団

〒920-0865 金沢市長町3丁目3番3号

Tel 076(221)2061 Fax 076(221)2062

e-mail kodomokagaku-oubo@kanazawa-city.ed.jp

クラブ員の皆さん、いよいよ算数・数学チャレンジクラブがスタートしました。

令和7年度は、5年生71名、6年生73名、中学1年生41名、中学2年生35名、中学3年生20名でスタートです

これからの1年間、「算数する心」「数学する心」を磨き、算数・数学を楽しみましょう。担当の先生方も皆さんと一緒に頑張ります。保護者の皆さま、至らぬことも多々あると思いますがよろしくお願ひします。何かございましたらご連絡ください。

今後の予定表

月	小学5年生	小学6年生	中学生	オリンピック支援
5月	5月24日(土) 詰めアルゴ	5月10日(土) A組 グラフ通りに歩こう B組 二進数サイコロ	5月18日(日) 中1 モンテイホール 中2 文字式 中3 音楽と数学	
6月	6月28日(土) A組 アルゴ B組 ルービックキューブ	6月14日(土) A組 二進数サイコロ B組 ポリドロン	6月22日(日) 附属高校との交流講座 全体交流会 その後 中1 魔法陣と数学 中2 天秤問題 中3 数式変形	6月15日(日)
	6月15日(日) 午後 算数オリンピックトライアル検定 会場:長土塀青少年交流センター 3F 学習室			
	・受付	13:30 ~ 13:45		
	・説明・諸注意	13:45 ~ 13:55		
	・検定時間	14:00 ~ 15:30	申込者のみ受検	受検級によって時間が違います
	・連絡等	15:30 ~ 15:40		
	・解散	15:40		

<時々確認をお願いします>

- 算数・数学チャレンジクラブだよりは掲載月の10日ほど前に財団ホームページにアップします。時々財団ホームページからご確認ください。紙媒体のチャレンジクラブだよりは、各講座の際に配付します。
- 講座が一つ終わると、HPの各学年の講座のサイトに次回の講座の大まかな内容や持ち物、注意点などを新たに掲載します。HPにアップしたら、その旨をメールで送りますので、各学年のパスワードを入力してアクセスし、内容を必ずご確認ください。
- 欠席連絡は、前日お昼までにメールでお願いします。当日になっての急な欠席の場合は、電話(221-2061)でお願いします。無断欠席だけは、くれぐれもないようにお願いします。

お知らせ・お願い

① 年会費の納入について（重要）

算数チャレンジクラブの年会費は 1,500 円です。1 回目の講座で年会費未納のクラブ員は、次回までには必ず納入をお願いします。

② 算数オリンピックトライアル地方大会の申し込みは、5月10日(土)が メ切厳守です

重要「算数オリンピックトライアル地方大会受検」の提出について

「2025年算数オリンピックトライアル大会の申し込み」を受け付けます。「算数オリンピック大会受検」のパンフレットを読まれて、オリンピック支援講座生全員と算数数学チャレンジクラブ員の希望者は、代金を添えて5月10日(土)【厳守】までに提出してください。なお、クラブ員の兄弟姉妹で参加を希望する場合も受け付けます。

各講座開催日での提出に間に合わない場合は、センター3階の財団事務局まで直接持参願います。（日曜・月曜不可 9時～15時で必ずお釣りのないように）申込用紙は事務局にもあります。

算数・数学チャレンジ教室の様子



4月12日(土)に、第1回目の算数チャレンジ教室6年生がありました。数列のきまりを見つけていきます。1・3・5・□・9だったら、□は？とウォーミングアップから始まりました。活動の中では、数列のきまりが自然界の中にもあることも紹介していただきました。クラブ員は、提示された数列を見て、「わかった！」と喜ぶ姿や思わず隣の席の友達に教える姿もたくさん見られました。数学をより身近に感じるとともに、和気あいあいとし合いながら数列を考える姿も見られ、楽しい時間を過ごすことができました。



4月20日(日)数学チャレンジ教室(1年生～3年生)で、開講式と開講講座が行われました。

開講式では事務局長から、講座では「じっくりと考える体験を大切にほしい。」金沢市教育委員会の方からは、この講座から将来「数学界のノーベル賞と言われるアーベル賞」の受賞をめざしてほしいとの挨拶を頂きました。クラブ員の代表者から「学校の授業では、なかなか学べない数学の魅力をしっかりと学んでいきたい」との抱負が伝えられました。

開講講座では「折り紙六角形」というテーマで、折り紙から正六角形を作っていく活動を行いました。「なんでこうなる？」と一人でじっくりと考えたり、友だちの折ったものと比べたりしながら、その規則性に気付いていきました。活動が進むにつれ、課題に対して、クラス全体がチャレンジ精神旺盛になっていく姿が見られ、とても充実した学びの時間を過ごすことができました。

